

「細胞質空胞を伴う濾胞性リンパ腫の頻度と臨床病理学的特徴の検索」 に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの検体を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、市立吹田市民病院臨床研究審査委員会の承認を得て、病院長許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

1. 研究の対象となる方

2012年4月1日から2026年5月31日の期間に当院を受診し、濾胞性リンパ腫と診断され、検査を実施した患者さん。

2. 研究の目的

濾胞性リンパ腫において稀と考えられる形態学的所見である細胞質空胞であるが、その発生頻度は明らかではありません。今回、我々は細胞質空胞に着目し、その出現頻度を明らかにすると共に、細胞抗原学的特徴および染色体・遺伝学的異常について検討することを目的とした後ろ向き観察研究を行います。

3. 研究期間

病院長の許可後～ 2026年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2026年6月1日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に可能な限り対応いたします。

5. 研究に用いる試料・情報の内容とその取得方法

濾胞性リンパ腫と診断された血液および骨髄塗抹標本、検査データおよび診療記録等を用います。
※この研究で得られた患者さんの情報は、研究責任者である吉川慎一が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

6. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・市立吹田市民病院 臨床検査部 吉川 慎一（研究代表者）

7. 試料・情報の管理責任者

市立吹田市民病院 病院長 内藤 雅文

8. お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

○研究課題名：細胞質空胞を伴う濾胞性リンパ腫の頻度と臨床病理学的特徴の検索

○研究責任（代表）者：市立吹田市民病院 臨床検査部 吉川 慎一

○お問い合わせ先：

市立吹田市民病院 臨床検査部 吉川 慎一（担当者氏名）

住所：〒564-8567 大阪府吹田市岸部新町 5-7

電話：06-6387-3311（内線 3203）（土日祝日を除く 9：00～17：00）